

《二〇二二年度 第四回試験 国語》解答例

- 一 ① えんどう ② にな ③ さば  
④ 祝賀 ⑤ 汽笛 ⑥ 訪ねる ⑦ 備わる (2点×7)

二 問一 1 イ 2 ア 3 オ (2点×3)

問二 イ・オ (完答4点) 問三 人間 (3点)

問四 (ハードパワー) イ・ウ・カ (ソフトパワー) ア・エ・オ (完答4点)

問五 b (2点)

問六 D 全 E 不 (2点×2)

問七 ウ・カ (3点×2)

問八 日本の神様は、人間にはないような超自然的な力を持つ一方で、人間に近いという特徴を持っている点。 (6点)

問九 人間が、自然の力がもたらす死への不安やコントロールできない恐怖を乗り越え、自然を理解するとともに、人間の心を支え、世界で孤立しているわけではないと感じるため。【79字】 (8点)

三 問一 鼻 (2点)

問二 大縄跳びでミスばかりしてしまい、皆に申し訳なく思い、居心地の悪さを感じたから。【39字】 (5点)

問三 ① 希美を警戒した (4点)

② 希美が話しかけたのが悪いと文句を言った (4点)

③ 大縄跳びの時に不機嫌な顔をした (4点)

問四 クラスメイトの苛立ちを察し、不和の種を取り除きに来た (4点)

問五 あいあい (2点)

問六 イ (5点)

問七 エ (5点)

問八 相手の気持ちと自分の気持ちに折り合いを付けながら皆で困難を乗り越える方法を考え、環境を変えるよりまずは自分を環境に合わせて変えていく努力を続けることが必要だ。【79字】 (8点)